

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館は、東京都とともに、オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げる「Tokyo Tokyo FESTIVAL」を展開しています。

東京都現代美術館

MOT コレクション

Journals 日々、記す

特別展示：マーク・マンダース 保管と展示

2021年7月17日（土）－10月17日（日）

「MOT コレクション」展では、戦後美術を中心とする当館の収蔵作品、約 5500 点の中から、会期ごとに様々なテーマや切口を設けて作品を展示し、現代美術の持つ魅力の発信に努めています。

今回、1 階では、「Journals 日々、記す」と題し、私たちの生活を一変させたコロナ禍や災害、世界規模で開催されてきたオリンピック、なにげない日常などを背景に日々制作された作品を、多様な作家たちによるアンソロジーのように構成、展示します。Chim ↑ Pom が緊急事態宣言下の東京を舞台にした新収蔵作品や、大岩オスカルが NY での隔離生活中に制作した新作版画とオリンピックに関わる 3 都市（リオ・デ・ジャネイロ、東京、パリ）を描いた大作（いずれも特別出品）のほか、蜷川実花、島袋道浩、竹内公太、三宅砂織、照屋勇賢、河原温などによる約 70 点で、私たちの生きる社会や日常を照らし出します。

3 階ではマーク・マンダースによるインスタレーション「保管と展示」を公開します。本年 6 月まで当館で開催していた個展「マーク・マンダース —マーク・マンダースの不在」がコロナ禍により開催期間短縮となったことを受け、このたび作家・所蔵者をはじめ各所のご協力により、作品返却までの間、同展の出品作品の一部を当館所蔵作品を軸とした全く異なる構成でお見せする特別展示が実現することとなりました。作家本人のディレクションによる新たな鑑賞体験は、マンダース芸術に深く親しむためのまたとない機会となるでしょう。

様々な角度から「現在」を映し出す、今回の MOT コレクション、2 フロアを是非ご堪能頂ければ幸いです。

出品予定作家

大岩オスカル、河原温、島袋道浩、竹内公太、Chim ↑ Pom、照屋勇賢、蜷川実花、三宅砂織、指差し作業員、マーク・マンダースほか（予定）

お問い合わせ
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

展覧会のみどころ

| Journals

Chim ↑ Pom や蜷川実花など、新収蔵やMOTコレクション初出品の作品を中心に、現在の私たちを取り巻く社会や日常を映し出す、多様な作家による約70点を展示します。

| Journals

特別出品として、大岩オスカルがニューヨークでの隔離生活中に空想の旅を描いたドローイングによる新作版画20点、オリンピックに関わる3都市（リオ・デ・ジャネイロ、東京、パリ）をテーマにした計20mを超える大作《オリンピアの神：ゼウス》（いずれも特別出品）を展示します。

| 特別展示マーク・マンダース

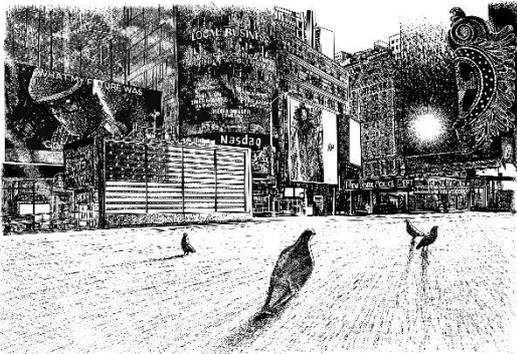
6月まで開催していた企画展「マーク・マンダースの不在」の出展作品を全く別の構成でご覧いただけます。同展の展覧会期短縮を受け、各所の協力により実現する特別展示。マンダース作品の体験と理解を深める貴重な機会です。



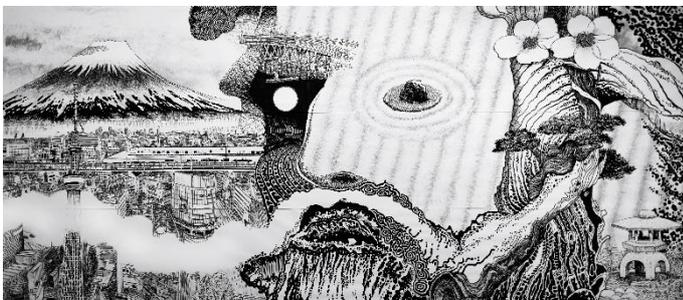
1 Chim ↑ Pom《May, 2020, Tokyo (大久保駅前) —青写真を描く—》2020
Courtesy of the artist and ANOMALY Photo: Kenji Morita



2 Chim ↑ Pom《May, 2020, Tokyo (大久保駅前) —青写真を描く—》2020
©Chim ↑ Pom Courtesy of the artist, ANOMALY and MUJIN-TO Production



3 大岩オスカル《タイムズ・スクエア、ニューヨーク》2020
アートフロントギャラリー蔵（特別出品） ©OSCAR OIWA



4 大岩オスカル《オリンピアの神：ゼウス》2019（部分）作家蔵（特別出品）
Courtesy of the Japan Foundation / Maison de la culture du Japon à Paris



5 河原温《NOV.21,1985「Today」(1966-2013)より》1985
©One Million Years Foundation

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141

E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



6 蜷川実花《Light of》2015



7 蜷川実花《Light of》2015



8 三宅砂織《Garden (Potsdam)》2019
Photo: Kenji Morita



9 島袋道浩《南半球のクリスマス》1994



10 照屋勇賢《Notice - Forest: Madison Avenue》2011
Photo: Shizune Shiigi

お問い合わせ
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>
※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



11 マーク・マンダース《椅子の上の乾いた像》2011-15
Photo: Ichiro Otani



12 マーク・マンダース《乾いた土の頭部》2015-16
作家蔵（特別展示）
Courtesy of Zeno X Gallery, Antwerp
Photo: IMAI Tomoki

展覧会概要

会期	2021年7月17日（土）－10月17日（日）
休館日	月曜日（8月9日、9月20日は開館）、8月10日、9月21日
開館時間	10:00－18:00（展示室入場は閉館の30分前まで）
観覧料	一般 500円/ 大学生・専門学校生 400円/ 高校生・65歳以上 250円/ 中学生以下無料 ※ 企画展「GENKYO 横尾忠則 原郷から幻境へ、そして現況は？」「MOT アニュアル 2021 海、リビングルーム、頭蓋骨」のチケットで MOT コレクションもご覧いただけます。
会場	東京都現代美術館 コレクション展示室 1F / 3F
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
企画担当	事業企画課 事業係 鎮西芳美、水田有子

同時開催 2021年7月17日（土）－10月17日（日）

企画展
「GENKYO 横尾忠則 原郷から幻境へ、そして現況は？」
「MOT アニュアル 2021 海、リビングルーム、頭蓋骨」

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。
ご希望の際はキャプションについている番号を、広報までお知らせください。

お問い合わせ
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 中島・工藤
TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。